

簗

会報 2021 No.32

東京府立第二高等女学校同窓会
東京都立竹早高等学校同窓会



特集「共通一次」第1世代は、かく語りき〈79年卒生〉

第3回ホームカミングデーについて	2	母校では今……竹早の元気～	11
会長ご挨拶 2020年の総会について	3	奨学金授与・120周年記念事業報告他	12
「共通一次」第1世代は、かく語りき	4	簗会理事会報告	13
120回生代表幹事交流会・特別セミナー報告	8	高女訪問記～大先輩へのインタビュー	14
竹早ファミリー大集合	9	簗会広報活動	15
簗寿会・シニア会・湘南簗会	10	ホームカミングデーのご案内	16



第3回 竹早高校 ホームカミングデー

ワカタケる2年ぶり開催!!
～卒業生 みんな集まれ～

6月20日(日) 13:00～16:30

受付開始は12:30 今年では会食はありませんので
早めの昼食を済ませてお集まりください。

参加費: 無料・教育基金への寄付にご協力ください

♪
お誘いあわせのうえ
ぜひお越しください
♪

第1部 簗会総会

第2部 各種イベント

78回生 多田逸左久氏によるファゴット演奏

自彊術(じきょうじゆつ)体験で免疫力アップ!

気軽に楽しく俳句ing

(皆さんの俳句を展示・下記専用サイトのエントリーフォームより投稿ください)

タケハヤ謎解きクロスウォーク(校内ツアー)

就活体験イベント(若手社会人による質疑応答)

50年分卒業アルバム展示

フィナーレ

参加申し込みは、専用サイト(<https://sites.google.com/view/wakatakeru>)から、または同封のハガキで6月10日までにお知らせください。当日の参加もOKです。受付は15時30分までです。

なおコロナ禍の状況によっては、開催内容の大幅な変更、場合によっては中止となることがございます。6月10日(木)午前中に簗会ホームページ<https://www.takamura-kai.com>トップに開催当日6月20日(日)に関する最終判断及び実施内容を掲載致します。必ずご一読いただきますよう、くれぐれもよろしくお願い申し上げます。



※第2回の交流の様子です。



※第2回の交流の様子です。

可能な限り新型コロナウイルス感染防止対策を講じます。マスク着用、手指消毒等ご協力をお願いいたします。

主催 簗会 <https://www.takamura-kai.com> 幹事年: 78年卒学年幹事会 協力 東京都立竹早高等学校
クラス会・同期会、部活 OBOG 会で、名簿のご入用の際は、takamurakai@gmail.com までお問い合わせください。



若い力も加わり、 コロナに負けず前へと進む

篁会会長
篠辺 修

高校23回生・篁71回生の篠辺です。日頃より篁会の活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。とりわけ、竹早高校創立120周年記念事業に際し、多大なご寄付を賜りましたことに、篁会を代表してお礼を申し上げます。

さて、2020年のピックアップはというと、「はやぶさ2」の快挙もありましたが、残念ながら、新型コロナウイルス問題だったと思います。日本中が、いや、世界中がこのコロナ問題への対応に明け暮れました。医学・医療関係者の努力によりワクチンの開発・実用化が見えてきましたが、残念ながら現時点ではまだこのコロナ問題の出口については明確にはなっていないと言えます。

また当然ながら、このコロナ問題は篁会の活動へも大きく影響を及ぼし、昨年6月21日に開催予定だった「竹早高校ホームカミングデー」（ワカタケル）を始め、篁会のほとんどの行事・イベントを中止せざるを得ないこととなりました。しかしながら、こうした厳しいコロナ禍においても、卒業したての大学生を中心とした若手理事達とそのお父さんやお母さんの年令を超えるベテラン理事達がタッグを組み、創意工夫をこらして活動を継続しました。

例えば、「2020年卒業者代表幹事交流会」、「竹早高校生を対象とした特別セミナー」、「ホームカミングデー2021年度実施準備」、「会報編集委員会活動」、あるいは、「2021年度篁寿会開催準備」など、実施したものや今後の実施のための準備作業を進めたものなど様々となっております。また、活動の中で若手理事の皆さんから新しい提案もたくさん出されており、大変頼もしく思っております。

コロナ問題はまだ続くかもしれませんが、人類の英知により必ず克服し平穏な日常を取り戻すことができるはずです。従って篁会においても、「WITHコロナ」、「AFTERコロナ」を念頭に置きながらベテラン理事の経験と知恵、そして、若手理事のデジタルスキルと想像力で志を一つに力を合わせて活動を推進していきたいと思います。そして、2021年がさらに進化した篁会とその活動を会員の皆様や関係する皆様にお見せできる年になりますよう精一杯努力をしていきたいと考えています。どうか引き続き皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

2020年度篁会総会報告

新型コロナウイルス感染防止の観点から、2020年5月末に理事全員承認により、2020年度総会は、メールによる議事決議での代替開催といたしました。

6月27日発信のメールで、滞りなく全員の承認となりました。

議事

1) 理事会体制

- i. 会長：篠辺現会長任期1年延長の件
- ii. 副会長：吉田賢治理事就任の件
- iii. 新理事推薦の件 杉渕明子氏（78年卒） 藤原 叶氏（2018年卒） 鈴木彰太氏（2019年卒）
- iv. 任期満了のため退任 古山浩之助理事 中村光弘副会長、花沢聖子理事、助川祐爾理事 堀啓二理事
遠藤和彦理事 香川洋子アドバイザー 薩田須美子副会長

2) 決算案・予算案

篁会報31号に掲載したとおり承認されました。

2) 事業計画について

- i. 特別セミナーを始め、総会、ホームカミングデー企画、竹早高校文化祭出店企画「お休み処」出店計画等全て中止
- ii. 広報委員会活動計画、活性化委員会活動計画の承認
- iii. 篁寿会、シニア会総会、東京校歌祭も20年度活動中止

「共通一次」第1世代は、かく語りき

— 1979年卒生、還暦を越え、その先へ —

あれから42年。「共通一次世代」と初めて呼ばれた、私たち79年卒生は還暦を迎えた。
竹早に通っていた76年の春から79年の春、世の中は、どうであったか？ 年表にしてみた。

76年 ロッキード事件、福田内閣成立、周恩来・毛沢東没、4人組事件、民主党カーター当選、ピンクレディー
77年 200カイリ問題、日米カラーTV貿易摩擦、4つの近代化、王貞治ホームラン世界新記録、カラオケブーム
78年 成田空港開港、大平内閣成立、伊豆大島近海地震、宮城県沖地震、英"試験管ベビー"、ディスコブーム
79年 第1回「共通一次試験」、イラン革命、第二次石油危機、米スリーマイル島事故、インベーダーゲーム

こうして見ると、どれも現在の状況と連綿と深い関連を有している。

そのことは、その時代、竹早で青春を過ごした私たちにも当てはまる。

即ち、現在の私たちの原点も「竹早時代」にあった。

それは、言わば、「何の時代」であった。——何を夢見ていたか、何に自分の限界を感じたか、

はたまた、誰に、密かに想いを寄せていたか、失恋を経験したか、

一体、何に悩んでいたのか、いや、忙しくて、悩む暇さえなかったのか、あるいは・・・？

コロナ禍の中、ルーム内、ルーム間の連絡は思うようには捗らなかった。

それでも、直接会えない中でも快く寄稿を引き受けてくださった皆さんのお陰で、

以下に、それぞれの「青春ドラマ」を再現することができた。

この場をお借りして、御礼申し上げます。 本当に、有難うございました！

A
ルーム

夢を追い続けて 中山 浩典

この文集のおかげで久しぶりに竹早高校時代を振り返ることになった。今でも担任の芝崎先生、英語の大竹先生、綿貫先生の顔は目に浮かぶ。不思議なことに皆さん笑顔なので、思い出としては良いイメージだ。今の自分は当時の先生方よりも年輩とは・・・。

父親の転勤により高校1年の夏休みに鎌倉市に転居。私も鎌倉市から越境通学だ。今思えば問題なかったのだろうか？ 通学に時間が取られクラブ活動もできず、割とノンアクティブな高校生活だったが、その時の決断が今の自分を形作るきっかけになっていた。

幼少の頃からプラモデル作りや工作が好きで特に飛行機に大きな興味を持っていた。高校卒業後は旅客機パイロットを夢見て運輸省管轄の航空大学に進むことを考えていた。しかし、裸眼視力が条件を満たせずそれを断念せざるを得なかった高校2年の1月2日、日本大学の人力飛行機が世界記録を更新したという新聞記事を読んだ。その指導者であり、国産旅客機「YS-11」の設計主任であった木村秀政教授の下で人力飛行機を研究したくなり日本大学理工学部に入學した。クラブ活動では交代でアルバイトしながら軽飛行機を維持し、それに乗って操縦訓練を行う航空部に所属。卒業までに家用軽飛行機の操縦免許を取得。旅客機パイロットは実現できなかったが、もっと自由に飛行できる機会を得ることができた。

大学卒業後は、川崎重工業(株)に就職し飛行機やヘリコプターのエンジン制御に関する製造技術開発を担当。しかし、有人機のシステムは大きく、担当範囲は限られた。自分の手で触って商品を仕上げたい思いが強く、ヤマハ発動機(株)に転職した。

日本大学OBも数名おり、自作の滑空機や人力飛行機で「鳥人間コンテスト」に出場するチームに参画。操縦はそれなりにできたので、毎朝、競技用自転車による持久力訓練を積み重ね、98年には鳥人間たちの長年の夢であった「琵琶湖横断」を達成して優勝した。2003年までに私がパイロットとして11回出場し、4回とも記録更新で優勝しており、悪くない成績だったと思う。今では大会主催テレビ局から依頼され、出発台の上で競技進行を担う審判長を果たしている。



98年8月1日「鳥人間コンテスト」で筆者が操縦中の人力飛行機。夢の琵琶湖横断を達成する、大会新記録23.7kmで優勝！

業務では、世界初の電動アシスト自転車「PAS」の開発を手掛け、今は産業用無人ヘリコプターの開発に携わっている。農薬散布での用途開発や、海底火山・西之島にテレビ局の依頼で撮影・観測に出かけたりと貴重な経験を味わっている。

高校時代に見た夢の先にあるものを追い続けて行くのが私の生き方のようだ。

B ルーム

嗚呼!懐かしの「竹の子結び」 山田(柳川) 優子

学校から「標準服があります。購入しなくても構いません。」とは言われても、一応用意しておこう。我が家もその口で(当時、入学式では9割程度が標準服を着ていたと思う)、入学前に自宅に届いた女子用の標準服はセーラー服とセーラー服の共布だった。

「これ何? どうやって結ぶの?」 こんな感じで竹早女子と「竹の子結び」の縁が始まる。

男子の標準服、詰襟の黒い校章入りボタンも控えめだが、「竹の子結び」はそれを超えて地味で目立たない。ヒラヒラ、フワフワの他校のリボンと違い、お世辞にも「見た目がカワイイ」とは言えるものでもない。

でも、「竹の子結び」は実はとても奥が深い。

まずは、幅 10cm ほどの共布を縦半分に折り、片方の端から三角形に折りたたんでいき(この部分が所謂「竹の子」の中身の部分を形成する)胸の前まで何回か折り畳んだ「竹の子」の中身をもう片方の布でネクタイを結ぶ要領で巻き込んで完成となるのだが、これが、なかなか思うような出来栄にならない。先端が上手く▼(三角)に纏まらず「竹の子」とは程遠かったり、仕舞い込んだもう一方の端が解けてきてしまったり。女子の大半は、入学式の翌日から「竹の子結び」との格闘を諦め、標準服のことは忘れて、ジャージや白衣で高校生活を過ごすようになる。

何故か冬服の季節になると、無性に「竹の子結び」の誘惑に駆られた。特に、高校卒業を意識し始める3年生になると「竹の子結び」が恋しくなる日が頻繁に訪れ、セーラーが着たいというより、完璧な「竹の子結び」を完成させたくて友人たちと示し合わせては標準服に袖を通した。私を含めた多くの竹早女子と「竹の子結び」とは高校生活の間、そんなパワーバランスを保っていたのではないと思う。

自主自律、自由闊達で想像力に溢れ、飽くなき探求心を持ち、失敗を恐れず挑戦し続ける生徒を育む竹早の伝統には、「竹の子結び」も密かに一役買ってきたに違いない。



「竹の子」が並ぶ卒業アルバムの写真。男女とも、普段は思い思いの私服が多いけれど、何か特別の時には標準服率高し。

C ルーム

和気藹々とした3年間 秋元 哲夫

私は、竹早の3年間ずっとC組でした。しかも(だから?)、担任は3年間ずっと阿部興先生。なのに、3年の時、先生から「おーいアキヤマ」って呼ばれていました。そんな存在感のなかった私が3年間の思い出を綴り、C組を紹介いたします。

入学式の朝、最初に1年C組の教室に入ったのは、実は私。次に入って来たのが本谷由奈さん。その瞬間、胸がドキンと鳴ったのを今でもよく覚えています。

3年間在籍した卓球部のメンバーで今でもお付き合いいただいている鈴木隆さん、室石隆さん、早川圭子さん、篠原伸枝さん、細井美香さんもC組経験者。

1年の時、先生と高見雅司さんや川崎博是さん他数人で海釣りに。相模湾でイシモチやイカを。初めてで楽しかったのですが、餌のゴカイに指を噛まれて痛かった。

男子バレー部のメンバーも多かったですね。青山秀博さん、浅見浩一郎さん、神門正雄さん、鳥井信吾さん。校内のバレーボール大会では彼らに混じって選手で出場。卓球よりバレーの方が上手いと皮肉られ、複雑な心境に。

竹早祭で喫茶店をやったのは何年の時だったかな? 確か先生が元教え子といううわさの奥様をご同伴されたかと。お若くてお美しい奥様でしたが、今では記憶がかなり霧の彼方。

修学旅行は京都へ。自由行動の日は寺社仏閣巡りではなく、沼田真一さん、川口正人さん、室石隆さんと保津川下りの冒険で、集合時刻にギリギリセーフ。

思いつくまま書き連ねましたが、他のクラスメートとの思い出もまだまだ書き足りないことばかり。出身中学校から小石川へ10人が進学し、竹早には私一人ぼっち。でも竹早での3年間は、和気藹々とした雰囲気の中で本当に良き仲間恵まれたと思っています。当時のお名前でごここに登場していただいた皆様を含め、3年間、一緒に過ごしてくださった先生とクラスメートの皆様に深く感謝いたします。



1年の遠足、観音崎にて

我が心の中の竹早恩師 吉田 信康

数学の松原コト先生。1年生の時の担任でしたが、その年でちょうど定年。その最後のクラスは、毎年5月の連休に先生のご自宅で集まるようになり、「コトファミリー」と呼び合うくらい仲が良い関係が続きました。2階の広間で膝を突き合わせて皆で夢を語り合った楽しい時間。それは大学卒業まで続きましたが、皆社会人となり自然消滅してしまいました。

私は31歳の時に脱サラしゼロから税理士を目指すことになりました。松原先生に連絡すると、便せんにびっしりの手紙。以来、ことあるたびに先生は手紙で励ましてくれました。「応援してくれる先生のためにも早く合格しよう。」既に子供が二人もいたのでこちらも必死でした。

数年後ようやく合格して賀状で報告。すると元旦の夜に突然の電話。「あなた。良かったね〜。」懐かしい先生の声を聴いたとたんに電話口で涙ぐんでしまいました。

化学の金子史郎先生。先生は囲碁が強いことで有名。2年生の時に初の全国大会が行われることになり、部員3人の囲碁部が急遽創部されました。先生から猛特訓を受けましたが実力不足で7位。その悔しさから、それ以降、先生と化学準備室で打ちまくりました。自信を持って臨んだ最後の全国大会。危なげなく決勝まで進みます。

しかし、決勝は大逆転で負けてしまい、涙の準優勝でした。私自身も敗戦のショックで囲碁を止めてしまうほどで、そのため先生とは卒業後は疎遠になってしまいました。

それから22年後、会報に記載されていた金子先生の手記を見て驚きました。「特に印象に残っているのは、昭和53年の全国大会での準優勝。接戦の末、敗れてネ。非常に残念であった事が、脳裏に焼き付いていますネ。」これを読んだ瞬間、先生とのそれまでの空白の時間が一気に埋まったように感じました。先生もあの敗戦が忘れられなかったのです。ただ、あの時先生に連絡しお会いしなかった事は今でも本当に後悔しています。

その後、ようやく余裕が出てきて囲碁を再開。先生が私に注いだように、息子にも愛情をもって教えました。高校生になり、団体で東京代表に。しかし、準決勝で強豪に負け結局3位。悔しくて堪りませんが、その瞬間、あの時の先生の気持ちがようやく理解できたのです。

「先生に会いたい!」もう堪え切れなくなって、その晩、手紙を書きました。数日後、奥様から、その年の3月にお亡くなりになったとのご返事をいただきました。「新盆にきつとあなたを呼んだのでしょう。シャイなあの人らしい。」奥様からそう言われ、生前にお会いしなかったことを心から詫び、仏壇に手を合わせました。

お二人の先生は、今でもまだ私の心の中で生きています。目を閉じるとお二人の顔が浮かびます。

「あなた。頑張りなさいよ〜。」いつも応援してくれています。



78年 全国高等学校囲碁選手権大会 団体戦男子準優勝。左から79年卒 井筒憲一、吉田信康、80年卒 小竹史生、金子史郎先生

ヒマラヤ杉の下に・・・はいない? しろなまず

「ヒマラヤ杉の下に馬鹿はいない!」これはあの名物先生、笹山先生が当時何度も使われていたお言葉ですが、その通りで竹早高校に入学した時に感じた印象・・・周囲のみなさんが本当にシャープでスマート・・・は強烈でした(まあ時間が経つにつれてお互いにだんだんと「地」が見えて来るのですが)。そして、もうひとつ印象的だったのが、竹早で吸う空気の心地良さです。最近流行りの受験予備校のような高校とはまったく違う空気・・・本当にこれで良いのかと当事者が心配するほどのんびりした雰囲気、生徒を一人の人間として扱ってもらえる自由な明るい空気・・・は本当に大好きでしたし、今の自分の背骨の部分がここで作られたと思っています。

我がEルーム(79年卒)も、その心地良い空気に満たされていましたが、いったん教室の扉を開けるとそこは完全に女性が圧倒的に強い、女性上位のクラスでした。休み時間はいつもいわゆる女子高のノリ(誰だ、そこでピンクレディーを踊っているのは!?)、クラスマッチでも毎回女子は上位ながら、一方で男子は柔道大会でほとんど瞬殺だの、それはもう見事なものでした。担任の斎藤瑞子先生が八千草薫のような That's 日本女性というような方なのに、です。



修学旅行の最終日、ルーム別行動で彦根城へ

でも、神の見えざる手、絶妙なバランスに支えられた、まとまりのあるクラスだったと思います。話題にもこと欠かずお決まりの誰が誰を好きだの嫌いだの、朝練の後にお弁当を食べ終えてしまった昼食難民だの、竹夕祭をパスして池袋に繰り出した夜だの。楽しい思い出がいっぱい教室には詰まっています。英語の授業は怖かったけど・・・。

Covid-19 のおかげで還暦祝いの集まりもままならない状況ですが、いつ何があるかわからないこの世界、早くまた旧交を温めて久闊を叙したいと思います。その時まで。

F ルーム

小野邦雄先生と いつまでも 梅原 隆広

「出来の悪い連中を全員集めたからな。」ニヤっとうそぶく小野先生。学年で成績は最低でも運動部のキャプテンがほとんど集結したクラスで竹早の校風にそぐわぬ空気がありました。職員室の予想を裏切り?進学状況でも、ここぞのエネルギーに満ち溢れ、それを最大限に引き出してくれたのが小野先生です。

ヤマアラシのような髪型で、ギョロっとした目に思わず委縮してしまいましたが、その目の奥に潜む、はにかんだ優しい眼差しを皆が感じていました。

3F は「小野先生に始まり、小野先生に終わり、そしてまた小野先生に始まった」クラスです。先生は 2020 年3月17日、桜に祝福されながら、新たに旅立たれました。その4か月前、最後となったクラス会では、当時の思い出を語り尽くし合い、時折お疲れの様子もありましたが、一つ一つを記憶の底から手繰り寄せ、感慨深げにうなづく姿に、皆、往時を思い浮かべながら一緒に時空を超えた旅に出ることが出来ました。

その後、ドラマが始まります。思いを寄せた同級生の回顧録が LINE 上で交換されると、そこには、全く知らなかった先生の一面やエピソードが満載で、まさにオムニバス形式で「小野邦雄」像が立体的に明らかになってきます。

在学中に、進路を心配してわざわざ自宅まで足を運んでくれて、ご両親と親身に話をしてくれたこと。就職後、職場で先生の声が聞こえて思わず振り返ると、励ましにきてくれた先生がそこにニコッと立っていたこと。人生に悩む中、毎月一度喫茶店で時間を取ってくれて、人生相談に乗ってくれたこと。枚挙にいとまがありません。そこに浮かび上がるのは、在学中の単なる担任ではなく、一つの出逢い、ご縁を大切にし、我々の人生に寄り添って生涯を捧げてくれた、人間「小野邦雄」の姿です。

私たちの最愛の理解者であり、そして人生の指針を与えてくれた小野先生、その教え子として恥じぬよう、真摯に生きることを誓い合い、今また小野先生との旅が始まっています。



2019年11月23日 先生が出席された最後のクラス会
ご自宅の近く国立で開催。先生の右後ろ奥様も一緒に

人生100年時代の「第3コーナー」(50～74歳)は、
昔の映画を観直すか如し——

還暦を過ぎて、10代、20代に観た映画を観直してみると、
未知との遭遇感動が無い分マイナスだが、
歳月を重ねて、酸いも甘いも噛み分けてきたことで、
かつて観た映画の味わいが増し、存外に楽しめる。

人生もまた同じ。

後年、自らの過去についての解釈印象が変わる。

過去は変わる、いや、変えられる。

モノより思い出。

いい思い出の反芻は脳内報酬となり、ストレス軽減、
免疫力アップ、長寿の秘訣らしい。

君に幸あれ!

～広がる世代間交流 120 回生代表幹事交流会～

2020 年 10 月 17 日に学生理事が企画、運営をし、『ベテラン理事』と『大学生』の交流を深める代表幹事交流会を実施しました。新型コロナウイルス対策に十分に配慮しつつ、竹早高校で開催しました。

- テーマ 『大学生の大学生による大学生のための代表幹事交流会』
- 参加者 簗会理事 12 名、119 回生代表幹事 12 名、120 回生代表幹事 10 名 計 34 名
- 実施内容 コロナ禍での学生生活や簗会の活動についての懇談・紹介
篠辺会長によるご挨拶 交流会の全体写真



● 参加者の声（一部抜粋）

普段なかなか関わることのできない世代の方のお話がきけて良かった（学年幹事）

若い世代とベテラン理事の交流の場としてとても良かったです（理事）

交流会で出来た『ベテラン』と『大学生』のスクラム体制で『時流に合う簗会』へ進化して参ります！

特別セミナー開催

3 月 16 日に竹早高校卒業生による特別セミナーが催されました。広告関係やマスコミ、医療関係など様々な業界で活躍する先輩から、大学受験から現在の仕事内容、そこでの経験談に関して幅広く、詳しくお話を伺う貴重な機会となりました。各講師の分野はそれぞれ異なりますが、この先どんな仕事に就いても役に立つような普遍的なメッセージが、大先輩から未来ある高校生たちに送られました。

コロナ禍で多くの行事の中止を余儀なくされる中、今回の特別セミナーは密を防ぐために各教室に同時配信をするなど、開催形態を工夫しながら執り行うことができました。このことが with コロナ時代における新たな様式への手掛かりになることを期待しています。



【前号の追加事項】P.9「人間と社会」の訪問先：東京大学附属総合図書館も見学しました。

竹早ファミリー 大集合です

♥竹早に入ってよかったと思うこと

竹早に入れて本当に
良かったわねえ

120 歳まで
元気でいようね



母 吉田 暉子 (旧姓：川中)
1940 年卒 (高女 40 回生)

♥いろんな頭が良くて優しいお友
達ができ、卒業後も長くお
付き合いできたこと

息子 吉田 賢治
1975 年卒

♥テニスを通じて、今も付
き合っている先輩、後輩
が何十人もいること

これからもお互い
大好きなコーラスで
人生を楽しみましょう!



姪 田畑 佐和子
(旧姓：宗像)
1956 年卒

叔母 松本 紀子 (旧姓：長井)
1941 年卒 (高女 41 回生)

♥「先輩たちは立派だった」と先
生から聞かされていたようで...

3人とも女バスです
お互い『自主自律』の精神を
心掛けましょう



娘 八丁 佐和子
(旧姓：堀内)
2005 年卒

♥新旧校舎の話
ができた

姉 堀内 道子
(旧姓：房州)
1978 年卒

♥100 周年記念誌を手にする事が
できた

妹 齋藤 瑞恵
(旧姓：房州)
1985 年卒

人生 100 歳時代、
良い人生を
送ってください

お兄ちゃんか
お兄ちゃんか
良かったです



兄 竹末 公一 1968 年卒
♥なつかしく話ができる良き
友人達がいたこと

妹 杉渕 明子 (旧姓：竹末)
1978 年卒
♥この企画に参加できたこと

蚊がプ〜ンと飛んで来たら、
ボクの腕を出し、
『ボクの妻に何をするんだ。
刺すならボクの腕を刺せ!』と
言います。

ありがとうございます、
今までも。
そしてこれからも
傍にいてください。



夫 香川 不二夫
1968 年卒

妻 香川 洋子 (旧姓：久保)
1968 年卒

♥同窓なので、同じタイミングで笑える人が
横にいるのは、嬉しいことです

長いつきあい
だねえ

44 年 ...



夫 土橋 勝
1978 年卒

妻 土橋 真寿美 (旧姓：藤井)
1978 年卒

♥万年クラス会幹事 (笑)

第3回シニア会 開催中止

篁寿会に続く世代の集まりとして、卒業から50年以上たった年代の会として2018年にスタートしましたが、やはりコロナの影響で2020年の第3回は開催を見送らざるをえませんでした。こちらも落ち着いたら再開を計画しています。(佐藤美紗子 1964年卒)

第14回 篁寿会 開催中止

第1回は2007年9月8日に学士会館で開催されました。

第二高女入学の約1200人の方々にご案内を送り、先生3人と付き添い2人を含む129人のご出席をいただいて盛大に行われました。当時、篁会の会費納入率が高いにもかかわらず、幹事の仕事が大変になってきて同期会が開けなくなった学年も多く、篁会としてお礼の意味もこめ、合同同期会の形で開催できたら、というのがきっかけでした。

その後2019年の第13回まで、毎年秋に学士会館で回を重ねてきましたが、2020年は新型コロナウイルスの影響で、開催を見送りました。

年々ご出席の人数も減って、第13回は付き添いを含めて34人になってしまいました。

コロナのせいでこのままおしまいにはしたくありません。みなさまもお年を召してお出かけが負担になってきていますので、コロナが落ち着いたら華やかにしめくくりの篁寿会を開きたいと考えております。メンバーのみなさま、それまでどうぞお健やかに、楽しみにお待ちくださいませ。

湘南篁会だより

本年は、コロナウイルス蔓延のため総会・懇親会を中止しました。ここで当会の歴史を振り返りますと、開設は昭和22年(1947年)で、鎌倉・逗子・藤沢市周辺に居住する先輩方が、その会員間の親睦を図るために結成しました。設立当時の会員数は約100名で、そして盛会時の会員数は200名程返りましたが、その後年々数は減少し、現在では、残念ながら40名弱となっています。そして、この70有余年に亘り、毎年、総会・新年会の他、「鎌倉夫人子供会館」でのバザーも開催してきましたが、近年では総会・懇親会のみを「鎌倉プリンスホテル」で行っています。本年も、事情が許せば懇親会を開催する予定ですので、湘南地区以外にお住まいの方も是非ご参加願います。

なお、少々前になりますが、平成15年度総会の際の写真を掲載します。(影本昌則 1954年卒)



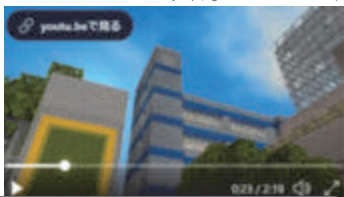
篁寿会思い出アルバム



13年にわたり、こんなにお元気な笑顔、素晴らしい笑顔をいただきました。(学士会館・篁寿会記録写真より)

Stay Homeをブッ飛ばせ! 『バーチャル竹早高校』

コロナ第一波が収束を見せ、竹早でも漸く平常授業が始まりだした6月のある日、「何コレ〜!」「誰が作ったの?」と職員室が沸き返りました。ツイッターで@takehayafes2019にアクセスすると画面には本物ソックリ!ーにデフォルメされた一竹早高校が映し出されているではありませんか。しかも3Dで校舎ツアーができちゃう!思わず手に持っていた机消毒用アルコールでメガネを拭いて鑑賞、動画完成度の高さに身震いがしました。そこで謎のアーティストを探し出しさっそく相談室でインタビューを敢行。そこには若きクリエイター、3年生のK君とM君がここにこして座っていました。



どうして作ろうと思ったんですか?

なんとなく、です。最初は...マイクラフトというゲームが流行って、そのゲームを使って『再現する』っていうのも流行って、何か再現してみようっかなって。で、iphoneで作りました。誰が見ても都立竹早高校だってわかるようにしたかった。高1の夏から始めて、一日に時間を決めて作っていきました。最初はM君に写真を撮ってもらい、やっていくうちに、こうしたら面白くなるんじゃないかとアイデアが生まれ、大まかなものが高1の秋くらいにはできたんです。そこからプランクがあって、高2に思い出したようにちょこちょこ作り続け、高3でコロナ休みが始まってから、卒業生にも見てもらえるんじゃないかと動画作品にしようと思ったんです。

途中経過を見ていたのはM君だけ、どんなアドバイスをしたんですか?

面白いことしてるなと思って、自分も手伝おうということで最初は校内の写真を撮りました...。アドバイスですか?動画編集とか、夕日とか花火のタイミングとか、こうしたらいいんじゃないかと...

できた作品のディテールがスゴイですね。校舎のパーツはどうやって作ったの?

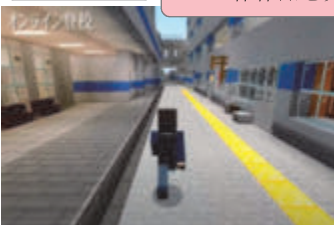
木のブロックとか本棚とかは既にある、無い場合は色とか似せてそれっぽいもので代用しました。苦労したのは動画です。ゼロからだったので、どういう風に紹介したら知らない人にも伝わるのか...。作ったものだけアップしても何も伝わらないし。本物の写真と並べたりして工夫しました。

公開までほぼ2年、StayHomeをブッ飛ばすようなタイムリーヒット。反響はどうでしたか?

ツイッターは自分が文化祭実行委員やってた経緯があり、竹早祭のアカウント持ってたずっと運用しててそこで公開しました。ツイッターだといいいね500、リツイートが300でまあまあみたいなの。卒業生とか見てくれたし、活動中の卒業生YouTuberも声をかけてくれました。

最後に皆さんに向けて何か一言お願いします。

魅力的な校舎です!竹早は!これから、みんなにいっぱい想像をさせたい!そしてみんなもクリエイティブな創作作品を発表してほしいです。



閲覧数3,000超え!
YouTube
でも見られます!

『竹早高校 再現』で検索!
<https://youtu.be/n7T73EN5w1U>

母校では今...竹早の元氣

コロナでもできることがある! 今までにない竹早祭

今年の竹早祭は、例年とは違うバーチャル竹早祭となりました。題して「家から始まる竹早祭〜bamboo distance〜」。各クラス、有志団体が普段より短い貴重な夏休み期間を使って思い思いの表現形式で演劇あり、パロディあり、実験ありのビデオ作品を作り上げ、それを2枚組DVD冊子にして全校生徒に配る、というものです。保護者の方々や中学生には来校してもらえませんでした、開会式と閉会式をやり、竹早祭グランプリやポスターグランプリを選び、クラスTシャツも作りました。異例ずくめの2020竹早祭の舵取りを任された執行部長、2B古市 竜君の声を聞いてみましょう。



起死回生の2枚組DVD

「執行部長をやろうと思ったのは去年、先輩がやっているのを見てカッコいいと思ったからです。今回は例年の引継ぎがあてはまらず困りました。でも他の仲間や先生方が支えてくれて楽しくできました。



5月体育祭が中止になって、文化祭はどうなる!やりたい!でもどうやって?とにかくやろうよ!よしやろうって勢いで始めました。6月になって全てがギリギリだったんですがDVDで、という話がまとまり、本当にやるの?っていう声

執行部長の古市 竜君 もありましたが全校に提案しました。OKが出るのも時間がかかりました。クラス参加はいいとして、部活はどうするなど連絡が遅くなって迷惑かけたのは反省です。

その後すぐ短い夏休み。1・2年は全クラス参加で各教室に色々な大道具・小道具ができていき、撮影が始まって、講習している間に活動している感じでした。ギリギリで業者にデータを渡し完成したDVDを9月末には全校生徒と先生方に配ることができました。苦労したのはリアルな閉会式で盛り上げるのが大変だったこと、かな。

今の1年生は例年の竹早祭を知らない分バーチャル竹早祭に違和感なく入れました。来年もし状況が好転したとしても、今年の経験が生かせず大変だとは思いますが頑張っしてほしいです。生徒がクラスを回れる形にできればいいなあ。

とにかくやってよかったです。執行部のヤツらが面白い人ばかりで、いつも笑いがありとってもいい雰囲気です。やらせてもらいました。」

(取材:青山俊也[1977年卒])

篁会教育基金・奨学生認証式

篁会では毎年、在校生への奨学金授与を行っています。2012年に開始され、今年で9回目になります。6月に3年生を対象に募集を行い、厳正なる審査に基づく学年選考により生徒4名が選ばれました。認証式は2020年9月28日に行われ、各自が自分の未来を語ってくれました。

渡辺愛子さん◆好きな事はありますが、具体的な将来の夢はまだ定まっていません。しかし、私が何をしたいのかを考えたとき、真っ先に思い浮かんだことがあります。それは困っている子供を助けることです。その目標を叶えるために、大学へ進学し、自分のできることを増やしたいです。そして国内であろうと国外であろうと、困っている子供たちの助けになれる人間になりたいです。

穂苅美羽さん◆私には児童福祉司として児童相談所で働くという夢があります。家庭や心に悩みを抱える子供や、育児に不安を感じる保護者に寄り添うには、相手の気持ちを考える力が必要不可欠です。そのため、大学では心理学について深く学びたいと思っています。目に見えない心の働きを基礎から学ぶことで、客観的な視点から適切に物事を判断することができるようになると考えたからです。人々が健やかな生活を送れるように精一杯努力します。

我妻歩夢さん◆大学で「身体心理学」を学び、人を内側から見つめ直すことによって、周囲の人たちとの関係をより豊かなものにしていきたいと思っています。私をこの道に進みたいと思わせてくれたのは、竹早高校での友人や先輩、

先生方と過ごした日々です。毎日の学びや体育祭、竹早祭などの行事で人と関わる中で、人との出会いや関わりを大切にしたいと思うようになりました。高校で学んだことや感じたことを忘れず、これから学びを深めていきます。

廣瀬愛帆さん◆将来は教育関係の仕事に就きたいと考えています。竹早高校では、先生方の「日常と現代社会」を交えた指導を通じ、知識を持つだけでなく、幅広く実用していくことが大切だということを学びました。また、体育祭や文化祭では仲間と大きなことをやり遂げる喜びや感動を身をもって知りました。私は今後、竹早高校で得たことを、1人でも多くの人に伝えていきたいと思っています。

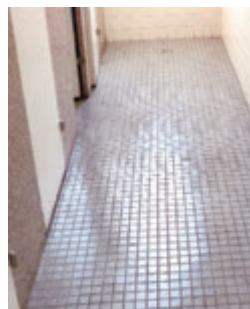


竹早高校創立120周年記念事業

コロナで学校生活も新しい日常を送っていますが、周年記念事業として募金をお願いし、「トイレタリパワーアップ」と銘打ち、トイレのタイル洗浄後コーティングを致しました。工事終了後、目録を作成し、9月23日校長室にて副会長吉田氏が贈呈致しました。

また、多目的ホールに音響機器・スクリーンを購入し、ホームカミングデーに不便がないようにしました。募金は約156万円で不足金は周年事業基金より出金致しました。

詳細につきましては会計報告をご参照ください。



2020年度大学合格状況

国公立大学 80名(東京大2、東北大2、神戸大1、東工大3、一橋大3、お茶の水大3、東京芸術大1、国際教養大1、千葉大17、東京都立大5)

私立大学 676名(早稲田大39、慶応大10、上智大9、東京理科大37、明治大84、青山学院大19、立教大76、中央大33、法政大58、学習院大17)

*詳しくは5月以降、竹早高校のホームページ(www.takehaya-h.metro.tokyo.jp)>卒業後の進路>進路データ>大学合格状況)でご覧ください

理事会報告

令和2年度の理事会活動は以下の通りです。

●第1回理事会 6月27日付発信メールでの開催

- 1) 承認
 - ・会長任期1年延長の件 (1971年卒 篠辺 修氏)
 - ・新副会長推薦の件 (1975年卒 吉田 賢治氏)
 - ・新理事推薦の件 杉淵明子氏 (1978年卒) 藤原 叶氏 (2018年卒) 鈴木彰太氏 (2020年卒)
 - ・退任副会長の件 薩田須美子氏 (1972年卒) 中村光宏氏 (1971年卒)
 - ・退任理事の件 古山浩之助氏 (1964年卒) 花沢聖子氏 (1973年卒) 助川祐爾氏 (1975年卒) 堀啓二氏 (1975年卒) 遠藤和彦氏 (1975年卒)
 - ・退任アドバイザーの件 香川洋子氏 (1968年卒)
- 2) 事業計画について
 - i. 特別セミナーを始め、総会、ホームカミングデー企画、竹早高校文化祭出店企画「お休み処」出店計画等全て中止
 - ii. 広報委員会活動計画、活性化委員会活動計画の承認
 - iii. 篁寿会、シニア会総会、東京校歌祭も20年度活動中止

●第2回理事会 10月17日

出席理事 19名 (オンライン2名) 委任状7名

- 1) 承認
 - ・新理事推薦の件 白井颯氏 (2019年卒)
 - ・新会報誌編集長推薦の件 杉淵明子理事 (1978年卒)
 - ・広報委員会規定改訂案
 - ・3月特別セミナー実施計画案
 - ・会報誌基本構成
 - ・ホームカミングデー基本計画
 - ・2021年篁寿会開催に向けての考え方
 - ・アフターコロナにおける人的ネットワークについての提案
- 2) 報告
 - ・120回生学年幹事交流会 (10月17日実施) の件
 - ・2020年度会計報告
 - ・父母と教師の会 120周年関連活動報告

●第3回理事会 1月16日

出席理事 19名 (オンライン4名) 委任状6名

- 1) 承認
 - ・役員担務及び21年度篁会運営方針
 - ・代表幹事交流会3月20日 (土) 実施の件
- 2) 報告
 - ・広報委員会 (会報誌進捗状況、ホームカミングデー実施計画)
 - ・活性化委員会 (代表幹事交流会報告、次期活性化テーマ案)
 - ・セミナー委員会 (3月16日特別セミナー実施計画)
 - ・篁寿会開催運営について
 - ・年度会計報告

●第4回理事会 3月20日

出席理事 18名 (オンライン2名) 委任状5名

- 1) 承認
 - ・新理事推薦の件 柳屋克子氏 (1983年卒) 池ヶ谷駿介氏 (2020年卒)
 - ・2021年度新執行部体制 役員人事 (会長、副会長) 6月に正式発令
 - ・篁会 LINE の開設
 - ・若手理事発案の交流会計画
- 2) 報告
 - ・特別セミナー実施報告
 - ・代表幹事交流会 (3月20日開催) 報告
 - ・会計報告 (会計監査は3月24日実施)
 - ・会報誌、ホームカミングデー計画進捗状況報告

篁会 2020・R2年度収支決算(案)

2020年4月1日より2021年3月31日まで (単位:円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	18,915,378	奨学金 (特別会計から)	300,000
(特別会計繰越金)	14,294,378	教育援助金 (特別会計から)	100,000
(特別会計除)	4,621,000	贈呈記念品費 (1, 3年)	233,704
入会金 (新入会員)	1,840,000	篁会特別セミナー (1年)	14,000
年会費 (振替・現金)	1,516,220	会報発行費	2,398,449
年会費 (クレジット分)	496,460	竹早祭出店	0
120周年事業寄付金	1,561,000	篁寿会	12,600
		学年幹事連絡会	0
受取利息	28	校歌祭	0
雑収入	3,000	新卒学年幹事交流会 (2年分)	192,668
特別会計へ	3,028	活性化プロジェクト	0
		総会開催関係費	26,578
		総務費	136,141
		Web サイト運営保守	678,480
		Web・HP 管理費	49,500
		120周年事業 (トビ・音響)	2,721,508
		小計 (除:特別会計分)	6,463,628
		特別会計小計	400,000
小計 (1+2+3+4+5+6)	5,416,708	次年度繰越金	17,468,458
合 計	24,332,086	合 計	24,332,086

特別会計			
収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	14,294,378	活性化プロジェクト補助金	0
定期預金	12,000,000	奨学金 (3年)	300,000
周年事業基金	1,628,994	教育援助金 (全学年)	100,000
高女記念碑基金	243,600	周年事業基金	1,160,508
教育基金	421,784	小 計	1,560,508
教育基金繰入金 (雑収入)	3,028	次年度繰越	12,736,898
基金合計	14,297,406	基金合計	14,297,406

篁会 2021・R3年度収支予算(案)

2021年4月1日より2022年3月31日まで (単位:円)

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度繰越金	17,468,458	奨学金 (特別会計から)	300,000
(特別会計を含む)		教育援助金 (特別会計から)	100,000
入会金 (新入会員)	1,840,000	贈呈記念品費 (1年・3年)	240,000
年会費	2,800,000	篁会特別セミナー (1年)	150,000
受取利息	20	会報発行費	2,500,000
雑収入	100,000	竹早祭出店	50,000
		篁寿会	100,000
		学年幹事連絡会	10,000
		校歌祭	60,000
		新卒学年幹事交流会	150,000
		活性化プロジェクト	50,000
		総会開催関係費	300,000
		総務費	150,000
		Web サイト運営保守	670,000
		Web・HP 管理費	50,000
		デジタル化対策費	150,000
		小計 (除:特別会計分)	4,580,000
小 計	4,740,020	特別会計小計	450,000
		繰越金	4,241,580
		前年度特別会計繰越金	12,736,898
合 計	22,208,478	合 計	22,008,478

特別会計			
収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
定期預金	12,000,000	活性化プロジェクト補助金	50,000
周年事業基金	468,486	奨学金 (3年)	300,000
高女記念碑基金	243,600	教育援助金 (全学年)	100,000
教育基金	24,812	小 計	450,000
基金合計	12,736,898	基金合計	12,736,898

「高女訪問記」ホームページにて連載中!

是非ホームページでお読みください

第二高女時代が波乱に満ちた戦前戦後であった大先輩達は、今なお仕事に携わり、プロの輝きを放っています。そのドラマに満ちた人生をお話しされたほんの一部をここに紹介させていただきます。詳しく知りたい方は是非ホームページをお読みください。



第一回 水原 (旧姓:神戸) 康子さん (1945 年卒業)



いろんな人との出会いに 助けられて今がある

「私自身は不器用なの。ずっと前から、いろんなことがあったけど、様々な方々との出会いや偶然もあって常に助けられて今の自分の存在があるんだと思います。」



亡きご主人のお父様「水原秋桜子」発刊の俳句誌「馬酔木(あしび)」。跡継ぎであるお嬢さんを今もサポートしている。



若い女性の戦争体験を綴り、後進に伝える「ひまわり」発刊に協力、執筆された。ペンネームは「日向 遥」(ひゅうがはるか)

第二回 松本 (旧姓:長井) 紀子さん (1941 年卒)



「ええい、やってしまえ!」 決断、鎌倉女子大学・大船キャンパス開設

「よい土地だったし、学生たちの教育にはもってこいと思ったんです。『ええいやってしまえってね(笑)』 鎌倉女子大学学園主であられる松本さんは、多額をかけて1999年松竹大船撮影所跡地を購入された。



右の写真は鎌倉女子大の学生をはじめ毎年1600人を集めて行った音楽講座「音楽の森」で講義を行う松本さんの姿である。2019年12月8日に16年続いたこの講座も惜しまれながら幕を下ろした。

「人間の臓器は前についている。 それは常に前に進めということだ」

松本さん談「やってしまえという心の奥にね、まっすぐに前に進んだ父と、現実に勇敢に立ち向かった義父の姿があったのです。その義父曰く『人間の臓器は前についている。それは常に前に進めということだ』この言葉が強く背中を押してくれました。」

第三回 藤田 (旧姓:斎藤) 淑子さん (1948 年卒) 宏さんご夫妻

出合いを大切にする。 そして人を信じ切ること。

数学の道から医学の道を進むなかで「この人の言うことなら全て間違いない。」と、夫の薦めを信じ、鍼灸医の道を選択して40年。卓越した鍼灸医として指名される存在になられた藤田淑子さん。ご主人の宏さんと支え合いながら毎日を楽しみ過ごされている。

私は主人の勧めで遺伝学研究所で研究していました。その後人口問題研究所からお誘いがあったのですが断ってしまったのです。」「子育てをして、47歳のときに主人の勧めで鍼灸の学校に通いはじめ、50歳で卒業して鍼灸医の資格を取ったのです。」「でもそれ以前に、『君、下駄屋がいいぞ』というものですから下駄をたくさん買ってしまったり(笑)『美容師がいいぞ』と言うので床屋さんを観察して、いろんな道具を買ってきてしまって、二つとも本気で始めようと思ったのです。(笑)・・・全部主人が断りに行きました。」宏さんも、「こんなに信じ込んでしまうと驚いた。ちゃんと考えてあげないと・・・」と思われ、思案の結果鍼灸医学校への進学を薦められたとのことである。



ご主人「宏さん」は2019年、生涯にわたる数学に関する優れた業績をあげた日本数学会会員を顕彰する目的で設立された第一回「小平邦彦賞」を受賞された。また、名著「大学への数学」創刊時の著者でもある。

若い力と熟年の味。広報活動頑張っています。

筆会の広報活動は、若手理事とベテラン理事の力が結集して早3年強。

ホームページを起点に特別サイト、Instagramに展開し、数多くの会員の方々から反響をいただいています。まだご覧になっていない方はこれを機会に是非アクセスしてください。

■Instagram、若手理事が行事の度に、積極的に企画・発信しています。

今、最も発信力が高いInstagramに、催しのたびに若手理事が独自に取材して発信しています。4月で229人のフォロワーを獲得しています。

■筆会LINEアカウント新設します(6月予定)

Instagram @takamurakai

Twitter @taka6rakai



■まだご覧になっていない方、是非ホームページをご覧ください

ホームページアクセスはこのQRコードから



■筆会年会費のクレジット決済



年会費は2口(2000円)以上となります。2口以上の口数をご入力ください。

※なお、クレジット決済の手数料は筆会が負担します。(会報と同封の郵便振替用紙でご入金いただく場合は手数料がかかります)

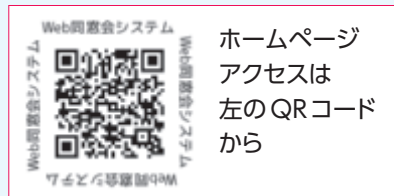
■ご注意ください

※名簿情報は、会員限定の公開を前提としております。非公開とされたい方は、ご自身で同窓会システムに入り、訂正等手続きをお願い致します。

■「Web同窓会システム」の使い方



「Web同窓会システム」では、ご自身の会員情報や、同級生、先輩後輩の検索、会員のお支払い履歴の確認等が出来ます。ユーザーIDとパスワードについて右の欄をご一読の上、是非一度ログインしてみてください。



■ログインIDとパスワード記載箇所

筆会「Web同窓会システム」をご活用ください

筆会「Web同窓会システム」は、卒業生が互いの交流を深めることができるように、この目的で、2012年4月から稼働しています。同級生や先輩後輩を検索できるほか、会費のお支払状況・履歴なども確認できます。会員の皆様の卒業年度、クラス、氏名は全員の公開項目です。同窓会の関係などに、ぜひ「Web同窓会システム」をご活用ください。

「Web同窓会システム」へのアクセスは、<https://takamurakai.meibo> からどうぞ。(会報15ページにも、筆会ホームページと「Web同窓会システム」のご案内を掲載しています)

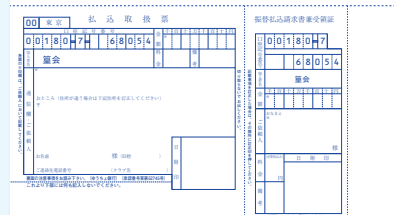
●お礼について

筆会では、同窓会等の関係にあたり、わかる範囲内で全員の最新名簿の提供サービスを行っています。ご希望の方は takamurakai@gmail.com まで、メールにてお問い合わせください。

※前述のように、会員名簿は会員限定で公開することが前提となっています。非公開とされたい方は、ご連絡で「Web同窓会システム」に入ってください。

XXXXXXXX ←ユーザー ID

△△△△△△ ←パスワード



ログインに必要なユーザーIDとパスワードは、同封の振込用紙の上段、図の位置に記載されています。

【訃報】謹んでご冥福をお祈り申し上げます

【卒年】姓(旧姓)名(クラス)逝去年月日・敬称略

■教員

井上喜助 2014.12 / 小林新三 2017.5.7 / 杉谷治行 2017.7 / 小野邦雄 2020.3.17

■高校

【1952年卒】宮城(寺田)利恵子 2020.4.15 【1953年卒】瀧澤(山岡)千夜子 2018.11.18 【1955年卒】新倉護郎 2018.7 【1957年卒】高木(野末)トミ子 2017.10.31 【1958年卒】大澤(福島)正子 2018.6.10 【1959年卒】伊倉(清水)宣子 2019.12.19 / 河東信二 2019.3.5 【1960年卒】金森(片山)和子 【1964年卒】杉本清彦 2020.5.26 【1967年卒】佐々木(大野)由美子 2005.11.10 【1978年卒】島田満 2017.12.15 【1979年卒】坂口亨 2020.11.29

【お詫】昨年の会報No.31でお知らせいたしました山田徳蔵先生のお名前が「徳三」と誤っておりまして。大変失礼いたしました。心よりお詫び申し上げます。訂正させていただきます。

ホームカミングデーにて 78回生 多田 逸左久氏による演奏会を行います!



多田 逸左久

1982 年東京藝術大学卒業。1984 年同大学大学院修了。
同年渡独、各地で遊学する。1989 年の帰国以来、フリーランサーとして様々なジャンルで演奏及び教育活動を行なう傍ら、ファゴットの普及活動にも携わっている。

現在、尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師
日本ファゴット（バスーン）協会事務局長。

山岸 真由美（伴奏者）

東京都立芸術高校・東京藝術大学卒業・同大学大学院修了・ベルリン芸術大学卒業。

多田が芸術高校在勤中に、多田の授業（伴奏法）を受講。

篁会役員

〈2021 年 3 月現在〉

会長	篠辺 修	1971 年卒	理事	三野 直子	1974 年卒	理事	仁科 広貴	2017 年卒
名誉会長	小林 正基	竹早高校校長	理事	山田 祥子	1974 年卒	理事	堤谷 美柚	2018 年卒
顧問	松本 紀子	1941 年卒	理事	廣川 州伸	1974 年卒	理事	藤原 叶	2018 年卒
顧問	星野 昌子	1950 年卒	理事	松永 茂樹	1975 年卒	理事	草野 竜哉	2019 年卒
顧問	磯貝 恵三	1955 年卒	理事	田村 浩之	1975 年卒	理事	小林 雅人	2019 年卒
顧問	古関 恵一	1977 年卒	理事	佐々木 章子	1976 年卒	理事	白井 颯	2019 年卒
副会長	高倉 孝生	1971 年卒	理事	青山 俊也	1977 年卒	理事	松岡 舞	2019 年卒
副会長	吉田 賢治	1975 年卒	理事	杉渕 明子	1978 年卒	理事	宮岡あや野	2019 年卒
理事	松丸 直樹	1969 年卒	理事	戸次 聡史	1982 年卒	理事	鈴木 彰太	2020 年卒
理事	高橋 政行	1973 年卒	理事	大森 美樹	2016 年卒	監事	佐藤美紗子	1964 年卒
理事	宮沢 和正	1974 年卒	理事	向田 慶介	2016 年卒	監事	岩井 良輔	1976 年卒
理事	川戸 直美	1974 年卒	理事	東島 粹生	2017 年卒			

アドバイザー

岩野 英子	1968 年卒
吉岡 新	1969 年卒
松澤由利子	1970 年卒
水田 茂夫	1971 年卒
中村 光宏	1972 年卒
山口 順子	1976 年卒

広報委員会

〈2021 年 3 月現在・数字は卒年〉＊編集長

吉岡 新	1969 年卒	本庄 忍	1979 年卒
松澤由利子	1970 年卒	鳴沢 清隆	1979 年卒
薩田須美子	1972 年卒	大森 美樹	2016 年卒
宮沢 和正	1974 年卒	向田 慶介	2016 年卒
三野 直子	1974 年卒	東島 粹生	2017 年卒
大貫 祥子	1974 年卒	仁科 広貴	2017 年卒
廣川 州伸	1974 年卒	堤谷 美柚	2018 年卒
吉田 賢治	1975 年卒	藤原 叶	2018 年卒
田村 浩之	1975 年卒	草野 竜哉	2019 年卒
山口 順子	1976 年卒	小林 雅人	2019 年卒
青山 俊也	1977 年卒	松岡 舞	2019 年卒
飯塚 均	1977 年卒	宮岡あや野	2019 年卒
杉渕 明子*	1978 年卒	鈴木 彰太	2020 年卒
奥 文夫	1978 年卒		
飯田美恵子	1979 年卒		

篁会報

発行日
発行

編集
印刷



2021 年 4 月 30 日
篁会
〒112-0002
東京都文京区小石川 4-2-1
東京都立竹早高等学校内
Eメール takamurakai@gmail.com
https://www.takamura-kai.com
篁会 広報委員会
共立速記印刷株式会社
〒102-0072
東京都千代田区飯田橋 3-11-24

